

医療事故情報収集等事業 第83回報告書のご案内

1. 集計報告（対象：2025年7月～9月）

(1) 医療事故情報収集・分析・提供事業

表1 報告件数及び報告医療機関数

	2025年			合計
	7月	8月	9月	
報告義務対象医療機関による報告件数	467	417	505	1,389
参加登録申請医療機関による報告件数	80	78	61	219
報告義務対象医療機関数	269	269	269	—
参加登録申請医療機関数	4,712	4,730	4,749	—

(第83回報告書 16頁参照)

表2 事故の概要

事故の概要	2025年7月～9月	
	件数	%
薬剤	112	8.1
輸血	5	0.4
治療・処置	500	36.0
医療機器等	36	2.6
ドレーン・チューブ	71	5.1
検査	81	5.8
療養上の世話	474	34.1
その他	110	7.9
合計	1,389	100.0

(第83回報告書 17頁参照)

(2) ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業

1) 参加医療機関数 1,443 (事例情報報告参加医療機関数 733施設を含む)

2) 報告件数

①発生件数情報報告件数：293,365件 (第83回報告書 20頁参照)

②事例情報報告件数：2,894件 (第83回報告書 21頁参照)

2. 事例の分析

今回、「分析テーマ」で取り上げたテーマは下記の通りです。

(1) クリニカルパス／クリティカルパスに関連した事例

【24～39頁参照】

(2) 医師に血液検査のパニック値の連絡をしたが未対応となった事例

【40～53頁参照】

3. 再発・類似事例の分析

これまでに、「分析テーマ」や「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例の分析のテーマは下記の通りです。

(1) 観血的医療行為前に休薬する薬剤に関連した事例 (第44回報告書)

—糖尿病治療薬—

【61～74頁参照】

*詳細につきましては、本事業ホームページ (<https://www.med-safe.jp/>) をご覧ください。